

自己実現 2018

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

[夏季休業終了]

夏季休業が終わり、2学期が始まりました。巷ではよく、「夏を制する者は受験を制する」などと言われていますが、この意味を正しく理解していますか?「夏を制する者」とは、暑い夏の盛りに、継続的かつ計画的に学習を進めることができた人です。もちろん、苦手分野の克服や1学期に十分理解できていなかった教科の復習ができたのであれば理想的ですが、もしそうでなくとも、これまでと変わらない平常心で2学期を迎えることができたのであれば、「夏を制した」ことになるのです。周りに気を取られ、気ばかり焦って不安感に押しつぶされそうになっている人は要注意です。やるべきことをきちんと行うことが、「第一志望に現役合格」するための王道です。自分ができていないことを悲観的に捉えて嘆くのではなく、「これはできた。次はこれをやる」という地道な学習が大切です。夏季休業中の取り組みの成果は、秋以降に体感できるはずです。心新たに2学期の授業に臨んでください。8月の全統マーク模試と、9/1・4に行われた第3回実力考查をもとにして、もう一度自分の実力を点検し、効率的な学習を心がけましょう。

[大学入学者選抜大学入試センター試験の出願について]

大学入試センター試験の出願は、現役生の場合、在籍高等学校(つまり神戸高校)を通じて一括処理し、出願します。70回生もこれまでの先輩と同様に、細心の注意と他人への配慮の気持ちを持ちながら、学年全体として出願のための準備と手順を円滑に行い、志願票を作成・提出してください。

① 本日9/4(月)学年集会後のLHRで確認して下さい。

センター試験の「受験案内」が手渡されたと思いますが、中身をしっかりと確かめましたか?「受験案内」の冊子に挟み込まれているものを確認しておきます。

(1)志願票 (2)払込書(4種類) (3)封筒(黄色) (4)受験生のみなさんへ(ここがポイント)
このうち、(3)封筒(黄色)はみなさんが個人で直接郵送しないので使用しません。担任の先生に「(1)志願票(本物)」を提出する際に使用してください。雨に濡れたり、汚れたり折れたりするのを防ぐことができます。

1 センター試験出願までのスケジュール

9/4(月)：『受験案内』配布 センター試験出願説明会(校内実力終了後：学年集会)

※学年集会終了後、各クラスで担任の説明を受けながら下書き用紙に下書きする。

9/6(水)：下書き用紙作成完了(担任への提出締切)

検定料納付期間：9/6(水)～9/14(木)

※期日厳守で下書きを完了し、担任が最短で下書き用紙を返却できる目安は9/7(木)です。それから志願票への清書と検定料納付手続を行います。

9/15(金)：志願票(センター試験願書)の担任への提出締切

※ゆうちょ銀行(郵便局)・銀行は土・日は休業日なので注意してください。

9/19(月)～：学年団・進路指導部で出願準備(最終チェック)を行います。

9/26(火)：センター試験志願票出願(70回生の志願票は神戸高校より一括郵送します。)

2 志願票作成の流れ

下書き用紙記入・担任によるチェック→下書き用紙返却→検定料納付+志願票(実物)記入→
E：振替払込受付証明書(検定料受付証明書)を志願票に貼付し完成→担任に提出

3 センター試験出願に際しての注意事項

- (1)『受験案内』に記載されている期日と神戸高校期日が異なっている場合があります。
これは、校内でミスなく出願できるように余裕をもってチェックを行うためです。くれぐれも神戸高校が指定する期日を厳守してください。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう> <ご意見・ご質問をお寄せください>
『自己実現 2018』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

(2) 疑問点があれば、遠慮なく担任・学年担当教員・進路指導部に相談してください。

4 下書き用紙の記入について

(1) 志願票(実物)に添付されている記入例を参考に、黒のボールペンで下書きし、担任に提出します。

(2) 記入もれのないよう記入します。誤って記入した場合、誤記入部分に——(二重線)を引き、余白部に訂正します。修正液・修正テープは絶対に使用してはいけません。訂正印も不要です。訂正する際は、枠からはみ出してもよいので、できるだけ見やすく訂正してください。

(3) 記入上の注意：『受験案内』pp.18～21の「志願票の記入方法」を参照のこと。

5 下書き用紙が返却されたら志願票(実物)を作成 ※細心の注意を払ってください。

(1) 担任のチェックが完了した下書き用紙、『受験案内』の記入例をもう一度よく見て、細心の注意を払い**本物の志願票**を記入します。

(2) 黒のボールペンで丁寧に必ず志願者本人が記入します。

(3) 記入もれのないようする。誤って記入した場合、誤記入部分に——(二重線)を引き、余白部に訂正する。訂正の仕方は下書き用紙の記入と同じです。

第Ⅰ面（おもて）

① 高等学校等コード：「28102G」。出身学校名は「神戸」と記入します。

② 受験上の配慮：「受験上の配慮」申請者のみ○で囲みます。

(イヤホン不適合申請希望者とは異なります。)

③ 整理番号(学校記入欄)：記入してはいけません。④ 課程：「1全日制」を○で囲みます。

⑤ 学科：1～8組の生徒は「1普通科」を、9組の生徒は「2理数科」を○で囲みます。

⑥ 卒業見込者・卒業者の別：「1卒業見込者」を○で囲みます。

⑦・⑧：記入してはいけません。

⑨ カタカナ記入(氏名)：姓と名との間は1マスあけ、濁点・半濁点は1マス使います。

⑩ 漢字等記入(氏名)：楷書で丁寧に記入します(姓と名の間を1マスあける)。

※氏名(⑨カタカナ・⑩漢字等)に小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入。

※外国籍、氏名に変更予定がある場合は、今後の出願書類(調査書、二次試験等の願書)において用いる氏名と一致させるようにしてください。

⑪ 性別：男・女を間違えたり、記入もれのないように。

⑫ 生年月日：年号を○で囲み、年月日が1桁の場合は「08」のように十の位に「0」を記入。

⑬・⑭ 連絡電話番号：自宅等の固定電話及び本人の携帯電話番号を記入します。**ハイフン**必要です。

※緊急連絡用なので確実に連絡の取れる電話番号を記入してください。片方のみの記入でもよい。

⑮・⑯ 現住所：記入例をよく見て、丁寧に正確に記入してください。

※現住所(⑯カタカナ・数字等記入、漢字等記入)のカタカナに小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入。

※文字が大きすぎる(枠一杯の文字)と訂正しにくくなるので、ほどほどの大きさで記入すること。

第Ⅱ面（うら）

⑰ 受験教科：記入例をよく見て、正確に記入してください。

※教科毎に、受験の有無と受験科目数(地理歴史、公民、理科)を選択記入欄□に記入する。

⑱ 別冊子試験問題配付希望(数学②と外国語)

※別冊子は今回(出願時に)希望しなければ、試験当日に配布されません。

※外国語の場合、「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」受験希望者のみ、○を記入します。これらの科目を希望した場合でも当日英語を解答することができます。

⑲ 成績通知：「1希望する」か「2希望しない」のどちらかを必ず○で囲みます。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう> <ご意見・ご質問をお寄せください>
『自己実現2018』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

※納付する検定料(成績通知手数料)が変わるので注意してください。

国公立大学の場合、個別試験(二次試験)出願大学に成績開示を行うと、センター試験と個別試験(二次試験)の両方の成績が開示されます。ただし、大学によってはセンター試験の合計点しか開示されない場合があります。

6 検定料の納付(下書用紙完成後、できるだけ早い時期に必ず窓口で納付すること)

(1) 検定料はゆうちょ銀行(郵便局)・銀行の窓口で余裕をもって納付してください。

①土曜日・日曜日・祝日には郵便局・銀行ともに納付できません。

②郵便局は16時まで、銀行は15時まで、納付できます。ATM×、ネット×

③ATM(現金自動預払機)では絶対に納付せず、必ず窓口で納付してください。

④下校時に検定料を納付する場合は、盜難等のトラブルに十分注意してください。

(2) 保護者等に納付を頼む場合は、氏名欄に必ず志願者本人(受験生本人・生徒本人)が事前に氏名を記入してください。

(3) 検定料納付用紙は記入もれのないよう黒のボールペンで記入します。誤って記入した場合、誤記入部分に——(二重線)を引き、余白部に訂正(訂正印が必要)してください。

(4) 納付したらD:振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)とE:振替払込受付証明書(お客様用)の2種類を窓口から受け取った際、日附印欄に受付局日印が押してあるかを必ず確認してください。受付局日附印が押していないものは無効です。

(5) 納付したら受領証は受験が終わるまで紛失しないように大切に保管してください。

7 記入が完成した志願票の所定欄に、受付局日附印のある「E:振替払込受付証明書(大学入試センター試験検定料受付証明書)」を貼付し、9月15日(木)までに担任に提出する。記入の済んだ志願票は両面ともコピーをとり、大切に保管すること。

(1) 「E:振替払込受付証明書(検定料受付証明書)」は全面糊づけしてしっかり貼付。

(2) 「検定料受付証明書」の金額と志願票の「⑦受験教科」と「⑩成績通知」が一致していると出願できません。間違えないように必ず確認してください。

(3) 「受験上の配慮」申請者は、「受験上の配慮申請書」と「診断書」の提出が必要です。

※出願前申請は9/25(月)までです。まだ申し出ていない人は至急担任に申し出なさい。

(4) ヘッドホン使用希望者は「イヤホン不適合措置申請書」を第Ⅱ面(うら)に添付します。

[推薦入試(AO入試も含む)について]

神戸高校に依頼があった指定校推薦一覧表(私立)が各クラスに掲示されました。推薦・AO入試の出願については「その大学を出願しなければ今後の自分の人生が成立しない」という覚悟がある人のみ担任に相談してください。本校では、「早く合格通知がほしいから推薦(AO)に出願しておこう」、「とりあえず推薦(AO)に出願しておこう」という姿勢を容認することはしません。そのような発想になること自体、受験において「焦り」という後退の力が働いているのです。不安な気持ちは世の中の受験生に共通です。落ち着いて学習することが、第一志望への合格を勝ち取る近道です。「合格しないかもしれない症候群」に陥り「第一志望」以外の大学を受験し始めると歯止めがきかなくなってしまいます。信念を持たない今まで推薦(AO)への出願を考え始めている人は、大至急、担任の先生や進路指導部の先生に相談してください。また、推薦・AO入試と日常の学習活動との両立は大変難しいです。現役生が最も学習を充実させなければならない2学期に、推薦(AO)出願のための書類作成や入試準備に貴重な時間を費やし、他の生徒と異なる環境になるので精神的にも落ち着かず、結果が出るまでの期間は不安な気持ちを持ち続けたまま日々を過ごすことになるので、本来の学習活動がおろそかになる可能性が高いからです。さらに、不調に終わった場合のショックも大変大きいものがあります。推薦・AO入試が合格しやすいという保証はありません。これらのことと十分に理解・覚悟したうえで、出願するかどうか
<保護者の方々にも読んでいただきましょう> <ご意見・ご質問をお寄せください>
『自己実現2018』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

かを担任の先生や保護者の方に合意していただく必要があります。

指定校推薦、出願人数に制限がある推薦・AO入試への出願は、「**神戸高校代表**」(目安:評定平均値4.3以上、部活動・自治会活動に積極的に参加等)として自信のある人が対象であり、その自覚を大学進学、卒業後も維持し続ける強い力が必要とされます。他の誰でもなくあなた自身の「**第一志望校**」に向かって、しっかり学習を重ねていきましょう。「**神戸高校**」がみなさんに「**妥協**」や「**諦め**」を薦めることはありません。

以下の1~4の注意事項をしっかり読んでください。

- 1 **希望者は出願開始3週間前までに担任に相談(評定平均値、生活・学習状況等)してください。** 指定校推薦以外の推薦・AO入試の願書は希望者で取り寄せてください。出願条件を充たす場合、出願開始3週間前の担任が指定する期日までに志望理由書(1000字程度)を担任に提出しなければなりません。
- 2 **神戸高校からの出願者数に制限がある場合(指定校推薦もこれに該当)**は、校内選考を経て推薦生徒を決定します。希望者が1名の場合でも推薦できないことがあります。
- 3 大学が併願を認めている場合を除き、複数大学・学部・学科を同時に出願することはできません。
- 4 **指定校推薦**；各HR教室に大学から神戸高校に依頼があった指定校推薦一覧表を掲示しています。**希望者は9/8(金)までに担任に相談してください**。そのうえで、必要書類(志望理由書)を**9/12(火)16時40分までに担任に提出してください**。審議のうえ、推薦の可否を連絡します。なお、これまでの進路希望調査、三者面談等で話題に出ていない大学の推薦を希望することは基本的にはないです。また、保護者の方へも応募に至った経緯の確認を行うことになります。

[外部模試の受付について]

本日より、9月下旬以降に実施される外部模試の申込みを受け付けます。2学期は多くの外部模試が予定されていますが、無理のないよう計画的に利用してください。神戸高校で全員が受験する試験との兼ね合いを十分考慮してください。

(神戸高校実施試験) 10/13(金)放課後・10/14(土)全日：第4回実力考查(駿台ベネッセ記述模試)

10/18(水)～24(火)：中間考查

11/2(木)放課後・3(土)全日：第3回全統マーク模試(河合塾)

11/14(火)・15(水)：第5回実力考查

※予備校に通っている人で「駿台ベネッセ記述模試」、「全統マーク模試(河合塾)」を予備校で受けなさいとチューター等に言われても、『学校で受験します!』ということ。

★外部模試申込み希望者は、1学期と同じ要領で**進路資料室前に設置している申込用紙を持ち帰り、手続きをしてください**。

その他の模試に関しては、申込用紙が届き次第、進路資料室前に置きますので、こまめに足を運んでください。

[**後記**]長月になりました。基礎基本が身についてきた人は、その知識を複合的に、総合的に身につけることができるはずです。これまで以上に色々な分野の問題に接し、演習を重ねて、どんな難問に対しても解法の筋道が頭に浮かぶようになるまで努力しましょう。しかし、まだまだ基礎があいまいな人も多いと思います。そういう人は焦る気持ちはあると思いますが新しいものに手を出さないで、今までやってきたことをもう一度確認していくことが近道です。みなさんの実力はまだこれから驚くほど伸長します。そう信じています。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう> <ご意見・ご質問をお寄せください>
『自己実現2018』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。